

アグリテクノフェア in 北海道

入場
無料

北海道の主力産業である、農業等の第一次産業およびそれらを活用した食品加工業や流通等関連産業などにおける、生産性向上ならびに付加価値の創生を目的に、産業技術総合研究所ならびに農業・食品産業技術総合研究機構が有する先端技術シーズを、関連企業の皆様へ橋渡しするための講演会およびポスターセッションを開催します。

日時

平成30年3月13日(火)
10:00~17:00

【受付開始 9:30】

場所

ホテルエミシア札幌
受付:3階パレスホール前

札幌市厚別区厚別中央2条5丁目5-25

(JR新札幌駅徒歩3分/地下鉄新さっぽろ駅9番出口徒歩1分)

主催

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

共催

日本を元気にする産業技術会議

協賛

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構

北海道大学、北海道、経済産業省北海道経済産業局、農林水産省北海道農政事務所、国土交通省北海道開発局、北海道経済連合会、北海道科学技術総合振興センター、ホクレン農業協同組合連合会、JA北海道中央会、北海道農業機械工業会、北農会、グリーンテクノバンク、北洋銀行、北海道銀行、道銀地域総合研究所、日本経済新聞社

後援

お問い合わせ

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
北海道センター産学官連携推進室

TEL 011-857-8406

FAX 011-857-8901

E-mail agtech2018-ml@aist.go.jp

事前参加登録をお願いします(裏面参照)

URL <https://www.aist.go.jp/hokkaido/ja/event/AgTech2018.html>



講演会プログラム

A会場：パステル[2F]、B会場：パレット[2F] 13:30～16:30

13:30～13:40 主催者挨拶 (A会場)

13:40～13:50 来賓挨拶 (A会場)

※敬称略

A会場：パステル[2F]

14:00～14:40 基調講演A

農業におけるSociety5.0の実現に向けて

北海道大学 大学院農学研究院 教授 野口 伸

14:40～15:00 講演A-1

植物による高付加価値物質生産

産総研 生物プロセス研究部門 植物分子工学研究グループ長 松村 健

15:00～15:20 講演A-2

健康維持、増進に寄与する食品の機能性

農研機構 食品研究部門 食品健康機能研究領域長 山本(前田) 万里

15:30～15:50 講演A-3

北海道の農産物の魅力 ～豆類の機能性と付加価値の向上～

道総研 道南農業試験場長 加藤 淳

15:50～16:10 講演A-4

雌のIoT予測と雄の精液改良で挑む家畜繁殖支援技術

産総研 製造技術研究部門 生物化学プロセス研究グループ長 山下 健一

16:10～16:30 講演A-5

野菜の会社としての民間企業から産総研・農研機構に期待すること

カコメ株式会社 イノベーション本部 イノベーション開発部長 上田 宏幸

B会場：パレット[2F]

14:00～14:40 基調講演B

農業におけるビッグデータのインパクト

東京大学 国際フィールドフェノミクス研究拠点 特任教授 平藤 雅之

14:40～15:00 講演B-1

農業機械の自動化技術と営農情報管理システム

農研機構 農業技術革新工学センター 上級研究員 林 和信

15:00～15:20 講演B-2

農業におけるビジネスモデルを踏まえた機械化

産総研 人工知能研究センター 副研究センター長 谷川 民生

15:30～15:50 講演B-3

スマート農業の実現に結びつくリモートセンシング等環境計測技術について

農研機構 農業環境変動研究センター 総合評価ユニット長 岩崎 亘典

15:50～16:10 講演B-4

大規模営農向け作業スケジューリング支援システム

道総研 工業試験場 情報システム部 研究主任 堀 武司

16:10～16:30 講演B-5

農研機構発の起業家からみた企業との連携に向けた研究機関への提言

株式会社農業情報設計社 最高経営責任者 濱田 安之

ポスターセッション

会場：パレスホール[3F] 10:00～17:00

産総研

「果実生産の大幅な省力化に向けた作業用機械の自動化・ロボット化と機械化樹形の開発」知能システム研究部門

「生物資源と触媒技術に基づく食・薬・材創生」触媒化学融合研究センター

「地質図を農産物のブランド化に！」地質調査総合センター研究戦略部

農研機構

「気象予報を含む全国日別 1km メッシュ農業気象データ作成・配信システム」農業環境変動研究センター

「カラフルポテト品種と酵素処理により風味と食感が改善された加工素材」北海道農業研究センター

道総研

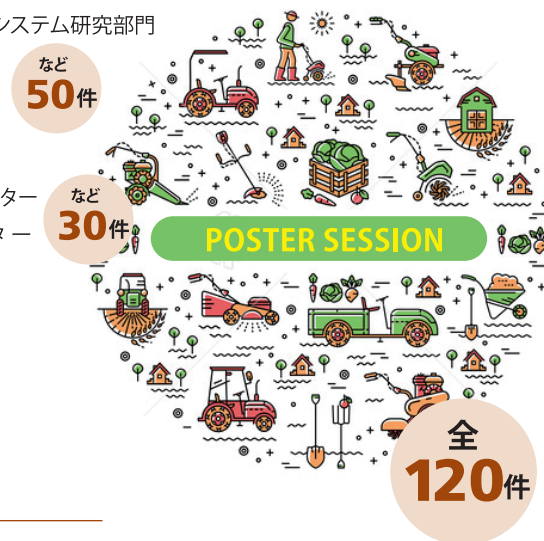
「北海道マルチコーンを原料としたコーングリッツ」中央農業試験場

北大

「地上、ドローン、衛星からのリモートセンシングによる営農支援」理学研究院

●その他、後援機関より 15件程度

詳細なポスター発表リストは下記参加申し込みのURLをご覧ください。



参加お申し込み

事前参加登録をお願いします。(定員 300 名)

参加登録は以下の URL よりお申し込みください。

お申し込み締切

平成30年3月5日(月)

URL <https://www.aist.go.jp/hokkaido/ja/event/AgTech2018.html>



上記ページのお申し込みフォームがご利用にならない場合は、以下の内容を明記の上、電子メールもしくはファックスにてお申し込みください。

- 機関名
- 所属、参加者氏名 ※列記可能。代表者に○を付けてください。
- 連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス) ※複数参加者の登録の場合は代表者のみで結構です。

※お申し込みの際にご提供いただいた個人情報は、お申し込みの確認および今後のイベントなどのご案内以外には使用いたしません。

お問い合わせ

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
北海道センター産学官連携推進室

TEL 011-857-8406

FAX 011-857-8901

E-mail agtech2018-ml@aist.go.jp